

本資料は、Azure AI Foundry（現 Microsoft Foundry）の入門ブログシリーズに登場する専門用語をカテゴリ別に整理した用語集です（全39語）。AI開発の検討・社内共有の手引きとしてご活用ください。

基本・プラットフォーム（6語）

用語	読み・英語	説明
Azure AI Foundry	アジュール エーアイ ファウンドリ	Microsoftが提供するエンタープライズ向けAI開発の統合プラットフォーム。AIの「選ぶ→作る→動かす→監視する」を1つの場所で完結できる基盤。
Microsoft Foundry	マイクロソフト ファウンドリ	Azure AI Foundry の現行の正式名称。「Azure AI Studio → Azure AI Foundry → Microsoft Foundry」と改称されてきた。
Azure AI Studio	アジュール エーアイ スタジオ	Azure AI Foundry の旧名称。
Foundry	ファウンドリ／鑄造所・工場	素材を組み合わせて目的のものを作り上げる場。IT・AI文脈では「AIを構築するための工房・製造基盤」を指す。
Azure OpenAI Service	アジュール オープンエーアイ サービス	OpenAI系モデルをエンタープライズ品質のセキュリティでAPI提供するサービス。Azure AI Foundry はこれを内包する。
モデルカタログ	Model Catalog	用途に合うモデルを選定できるカタログ。Azure AI Foundry では10,000を超えるモデルにアクセスできる。

構成要素（モデル・エージェント・ツール）（8語）

用語	読み・英語	説明
モデル（LLM）	Large Language Model	AIの“頭脳”。テキスト生成や推論を担う大規模言語モデル。提供元はMicrosoft・OpenAI・Anthropic・Mistral・xAI・Meta・DeepSeek・Hugging Faceなど。
エージェント	Agent	モデルを使って自律的にタスクを実行する仕組み。Web検索・コード実行・データ照会・API呼び出しなどの「行動」を取れる。
Agent Service	エージェント サービス	エージェントの構築・デプロイ・スケーリングを一元管理するフルマネージド基盤。
ツール	Tool	エージェントの能力を拡張する“道具”。ツールカタログ経由で1,400を超えるツールを接続できる。
メモリ	Memory	対話間でコンテキストを保持・呼び出しする機能。
Foundry IQ（知識統合）	ファウンドリ アイキュー	引用に基づいた根拠付きの回答を生成する知識統合機能。
発行	Publishing	作成したエージェントを Microsoft 365 や Teams などへ展開すること。
マルチエージェント	Multi-agent	複数のエージェントが役割分担し、承認フローを含む複雑な業務を自動化する構成。

開発・運用 (9語)

用語	読み・英語	説明
プロジェクト	Project	1つのFoundryリソースの下に作る開発単位。
AIProjectClient	エーアイ プロジェクト クライアント	各SDKから一貫した形でFoundryを扱える統合クライアント。
SDK	Software Development Kit	Python・C#・JavaScript/TypeScript・Java（一部プレビュー）向けの開発キット。
Microsoft Foundry for VS Code	ブイエス コード拡張	使い慣れたVS Code環境からモデル探索やエージェント開発を行う拡張機能。
プレイグラウンド	Playground	プロンプトやエージェントの挙動をテストする実験環境。
評価機能	Evaluation	パフォーマンスや品質を確認する機能。
デプロイ	Deploy	開発したエージェント・アプリを本番環境へ展開すること。
ノーコード／ローコード	No-code / Low-code	コードを書かずに（または最小限で）エージェントを構築する方式。
PoC	概念実証 / Proof of Concept	小規模に試して有効性を検証する段階。

連携・プロトコル (8語)

用語	読み・英語	説明
Azure AI Search	アジュール エーアイ サーチ	社内の膨大なデータを検索し、RAGの基盤として機能するサービス。
RAG	検索拡張生成 / Retrieval-Augmented Generation	外部データを検索し、その結果を根拠に回答を生成する手法。
Azure AI Content Safety	コンテンツ セーフティ	有害コンテンツの検出・フィルタリングで安全な利用を支援するサービス。
Copilot Studio	コパイロット スタジオ	ローコードでエージェントを開発・連携できるツール。
MCP	Model Context Protocol	エージェントと外部ツールの相互運用を標準的な方式で実現するプロトコル。
A2A	Agent2Agent	エージェント同士の相互運用を標準化するプロトコル。
Microsoft Fabric	マイクロソフト ファブリック	エージェントを企業データに接続するデータ基盤。
Microsoft 365 / Teams / BizChat	—	エージェントの発行先。普段使う Copilot / Teams の画面からそのまま呼び出せる。

料金・ガバナンス (8語)

用語	読み・英語	説明
トークン	Token	AIが処理する文章の単位。入力（プロンプト）と出力（回答）の量に応じて課金される。
従量課金	pay-as-you-go	使った分だけ支払う料金モデル。Azure AI Foundry の基本。
コスト最適化	Cost Optimization	用途に合ったモデル選定、小さく始める、トークン量を意識する等の実践。
RBAC	ロールベースアクセス制御	役割に応じてアクセス権を管理する仕組み。
ガバナンス	Governance	RBAC・ネットワーク・ポリシーを一元管理し、属人化や情報漏えいを抑える統制。
Responsible AI	責任あるAI	安全・公正なAI利用を支えるツール群。
可観測性	Observability	パフォーマンスやガバナンスをリアルタイムに観測できること。
AIゲートウェイ / Azure Policy	—	認証サポートやポリシー統合など、エンタープライズコントロールを支える仕組み。